

第33回群馬県理学療法士学会 生涯学習部主催事例検討会 募集要項

I. 応募資格

筆頭演者は群馬県理学療法士協会会員に限ります。

II. 応募上の注意

【事例検討(主として後期研修履修中の方)】

1. 演題は事例(症例)演題とし、これまで未発表のものに限ります。
なお、発表は口述発表(Microsoft Power Point)のみとなります。
持ち時間は1人30分となります(発表15～20分、質疑応答10～15分程度)。動画の使用も可能です。

2. 演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募してください。

3. 抄録中に、対象にとって不利益となるような属性(人名、施設名等)を記載しないように注意してください。

※事例に応じて「E-1神経系理学療法学」「E-2運動器障害系理学療法学」「E-3内部障害系理学療法学」の履修1コマとなります。
詳しくは日本理学療法士協会のHPをご確認ください

<https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/kouki/>

III. 応募方法

演題は抄録の登録をもって応募となります。

1. 登録内容に不備がないようにしてください。
2. 作成した抄録ファイルを以下フォームから登録してください。

URL: <https://forms.gle/hp5MpzgWPacV5LpWA>

3. 学会の参加申し込みもして下さい。

IV. 演題応募期間

※令和8年5月18日(月)～8月24日(月)

V. 応募演題に関する倫理上の注意

演者はヘルシンキ宣言に基づき応募してください。特に、プライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得てください。

※ヘルシンキ宣言(日本医師会)

<https://www.med.or.jp/doctor/international/wma/helsinki.html>

VI. 利益相反(COI)の開示について

発表者は利益相反について発表時に必ず開示してください。

日本理学療法士学会の定める「利益相反(Conflict of Interest : COI)の開示に関する基準」に準拠します。演題登録前に必ず参照してください。

※抄録への記載は不要です。当日の発表スライド、ポスターへの掲載をお願いします。

※利益相反(COI)の開示について

<https://www.jspt.or.jp/shinsa/coi/>

VII. 抄録作成の注意事項

1. 抄録はMicrosoft Wordにて作成してください。
第33回群馬県理学療法士学会ホームページ(<https://sites.google.com/view/gpta33rd>)から学会用の抄録ダウンロードできます。
※「抄録フォーマット」のご使用をお勧めします。
2. 抄録内容は、【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】等に分けてください。
3. 1行の文字数は**全角26文字、行数は48行**で設定してください。
4. 文字数は**1200字以内**で作成してください(タイトル、著者名、所属機関名を除く)。
5. 図表は使用せず、文字のみとしてください。
6. キーワードは単語3つとし、標準的な用語を使用してください。
キーワード間には、中点「・」を付けてください。
7. **演題名、氏名、所属、キーワードについては「ゴシック体」、本文は「明朝体」とします。サイズは、演題名には11ポイントを、氏名、所属、キーワード、本文には9ポイントを使用してください。**句点には「。」、読点には「、」を使用してください。
8. 機種依存文字、半角カタカナなどは使用しないでください。
9. 抄録中に患者が特定できる個人情報(氏名、イニシャル、住所など)を書き入れないように厳重に注意してください。
10. 倫理的配慮に関して必ず記述してください。

VIII. 演題の採否について

演題の採否は、生涯学習部の審査結果にて決定します。審査の結果、ご希望に添えない場合があります。予めご了承の上、応募してください。採否については演題登録後、概ね2週間以内にメールでご連絡します。

IX. 問い合わせ先

<群馬県理学療法士協会生涯学習部>

部長 萩原晃(群馬大学医学部附属病院)

E-mail: gakusyu@jimu-gpta.com

後期研修履修のための事例検討応募については生涯学習部に問い合わせして下さい。後期研修以外の(県学会一般演題としての)症例発表については学会準備委員会に問い合わせして下さい。

X. 「理学療法群馬」掲載原稿について

発表された演題は、ぜひ「理学療法群馬」にご投稿ください。詳しくは、「投稿・執筆規定」を参考にしてください。